

2011-05-30 追加タクソノミ 対応

企業別タクソノミ作成ガイドライン 追補（案）

2011 年（平成 23 年）5 月 30 日

金融庁 総務企画局 企業開示課

1. 本書の目的

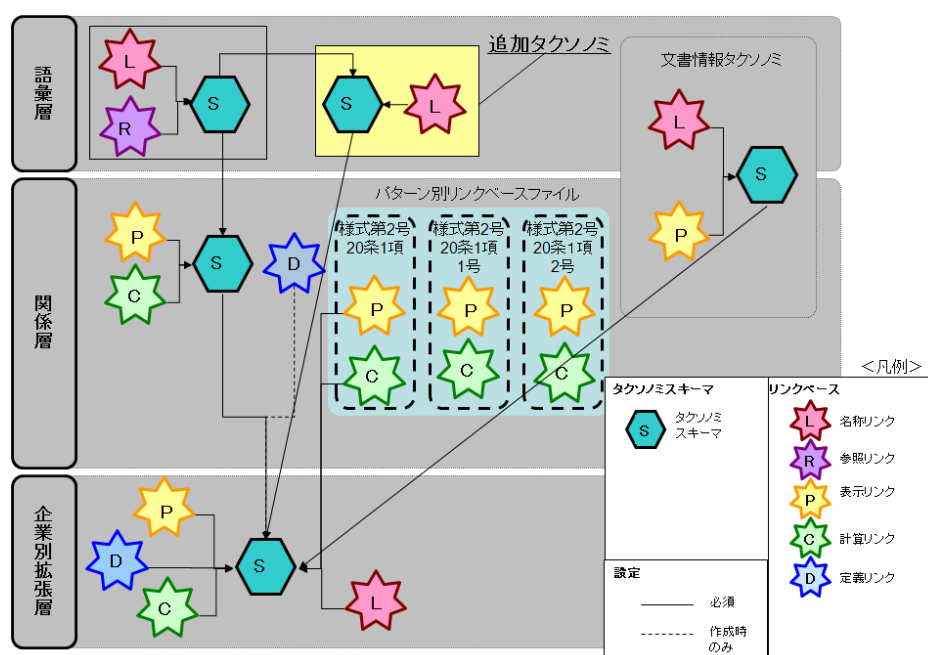
企業別タクソノミ作成ガイドライン追補（以下「本書」という。）は、EDINET タクソノミの追加タクソノミを利用し、企業別タクソノミを生成するためのガイドライン（指針）となります。

追加タクソノミの利用者は、企業別タクソノミ作成ガイドラインに加えて、本書に従って企業別タクソノミを作成して下さい。

2. EDINETタクソノミにおける追加タクソノミの位置づけ

追加タクソノミは、図 2-1 の通り、語彙層に属するスキーマファイル及び名称リンクベースファイルにより構成されます。追加タクソノミは、財務諸表等語彙タクソノミ及び業種別財務諸表語彙タクソノミごとに用意されています。語彙層については「企業別タクソノミ作成ガイドライン」の「2-3 EDINET タクソノミの階層構造」を参照して下さい。

追加タクソノミのスキーマファイルは、企業別タクソノミへのインポートに使用します。本スキーマファイルには、要素の定義がされていません。追加タクソノミの名称リンクベースには、財務諸表語彙タクソノミ及び業種別財務諸表語彙タクソノミの名称リンクベースに定義されている一部のラベルを上書きし、「前期末残高」に替えて「当期首残高」と表示するための定義がされています。追加タクソノミ利用方法については、「3. 追加タクソノミの利用」を参照して下さい。



3. 追加タクソミの利用

企業別タクソミの DTS の決定に際し、追加タクソミの要否判断を行います。

(追加タクソミ要否の判断基準)

株主資本等変動計算書において、「前期末残高」に替えて「当期首残高」と表示する必要がある場合（「前期末残高」に替えて「当期首残高」と表示を変えるべき要素を企業別タクソミで用いていない場合は、当該追加タクソミをインポートする必要はありません。）

追加タクソミは、企業別タクソミにインポートすることで利用します。企業別タクソミに追加タクソミをインポートする場合、表 3-1 に示すタクソミの URI に基づき、絶対パスを用いてインポートします。企業別タクソミの DTS の決定については「企業別タクソミ作成ガイドライン」の「4-1 企業別タクソミの DTS の決定要素」を参照して下さい。

表 3-1 追加タクソミの URI

No	業種	タクソミの URI
1	商工業・その他、共通	http://info.edinet-fsa.go.jp/jp/fr/gaap/t/cte/2011-03-14/ad/2011-05-30/jpfr-t-cte-2011-03-14-ad-2011-05-30.xsd
2	銀行・信託業	http://info.edinet-fsa.go.jp/jp/fr/gaap/t/bnk/2011-03-14/ad/2011-05-30/jpfr-t-bnk-2011-03-14-ad-2011-05-30.xsd
3	建設保証業	http://info.edinet-fsa.go.jp/jp/fr/gaap/t/cna/2011-03-14/ad/2011-05-30/jpfr-t-cna-2011-03-14-ad-2011-05-30.xsd
4	第一種金融商品取引業（有価証券関連業）	http://info.edinet-fsa.go.jp/jp/fr/gaap/t/sec/2011-03-14/ad/2011-05-30/jpfr-t-sec-2011-03-14-ad-2011-05-30.xsd
5	電気事業	http://info.edinet-fsa.go.jp/jp/fr/gaap/t/ele/2011-03-14/ad/2011-05-30/jpfr-t-ele-2011-03-14-ad-2011-05-30.xsd
6	ガス事業	http://info.edinet-fsa.go.jp/jp/fr/gaap/t/gas/2011-03-14/ad/2011-05-30/jpfr-t-gas-2011-03-14-ad-2011-05-30.xsd
7	資産流動化業	http://info.edinet-fsa.go.jp/jp/fr/gaap/t/liq/2011-03-14/ad/2011-05-30/jpfr-t-liq-2011-03-14-ad-2011-05-30.xsd
8	投資運用業（投資信託委託会社）	http://info.edinet-fsa.go.jp/jp/fr/gaap/t/ivt/2011-03-14/ad/2011-05-30/jpfr-t-ivt-2011-03-14-ad-2011-05-30.xsd

No	業種	タクソノミの URI
9	投資業（投資法人）	http://info.edinet-fsa.go.jp/jp/fr/gaap/t/inv/2011-03-14/ad/2011-05-30/jpfr-t-inv-2011-03-14-ad-2011-05-30.xsd
10	社会医療法人	http://info.edinet-fsa.go.jp/jp/fr/gaap/t/med/2011-03-14/ad/2011-05-30/jpfr-t-med-2011-03-14-ad-2011-05-30.xsd
11	学校法人	http://info.edinet-fsa.go.jp/jp/fr/gaap/t/edu/2011-03-14/ad/2011-05-30/jpfr-t-edu-2011-03-14-ad-2011-05-30.xsd

例：追加タクソノミのインポート

企業別タクソノミのスキーマが財務諸表等語彙タクソノミの追加タクソノミのスキーマをインポートする場合

schemaLocation="http://info.edinet-fsa.go.jp/jp/fr/gaap/t/cte/2011-03-14/ad/2011-05-30/jpfr-t-cte-2011-03-14-ad-2011-05-30.xsd "

なお、企業別タクソノミにおいて、業種別財務諸表語彙タクソノミを利用する場合で、表 3-1 の 2～11 に該当する業種の場合は、それに対応する業種別の追加タクソノミも合わせてインポートします。業種別財務諸表語彙タクソノミについては「企業別タクソノミ作成ガイドライン」の「4-4 業種別財務諸表語彙タクソノミの要素の利用」を参照して下さい。

ベースタクソノミとしての財務諸表等語彙タクソノミの他に、銀行・信託業財務諸表語彙タクソノミをインポートして、それぞれの追加タクソノミを利用する場合の DTS のイメージを図 3-1 に示します。

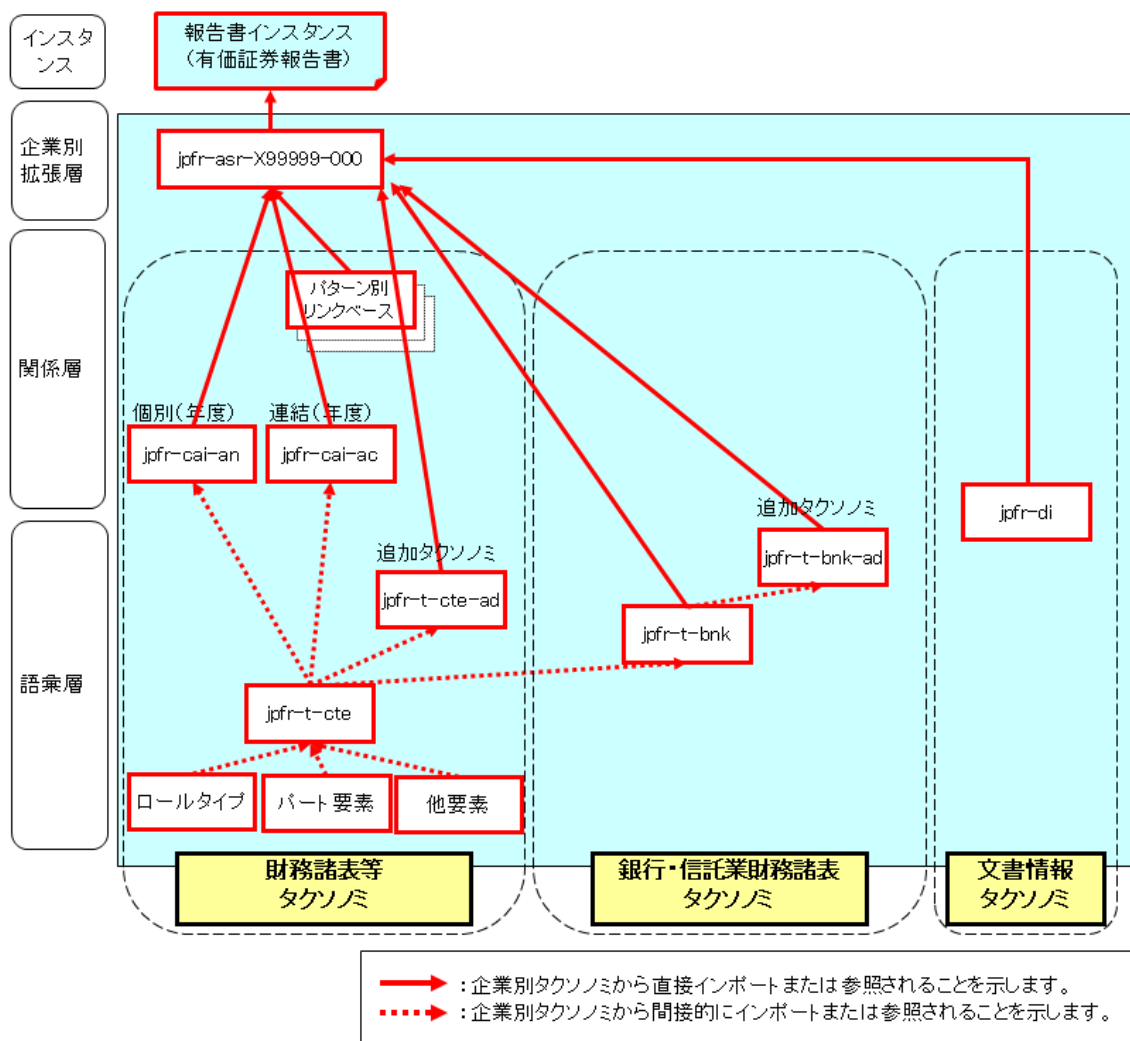


図 3-1 追加タクソノミを利用する場合の DTS のイメージ